

報道関係者各位（参考情報）

2022年4月8日

## 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定

株式会社ファンケルは、このたび、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄となりましたのでお知らせいたします。

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

当社は、2018年6月に「ファンケルグループ サステナブル宣言～未来を希望に～」を策定し、持続可能な開発目標（SDGs）と足並みをそろえて、持続可能な社会の実現に貢献していく意志を表明しています。

2021年5月には、第3期中期経営計画においてサステナビリティ戦略を策定し、優先的に取り組むべき「環境」「健やかな暮らし」「地域社会と従業員」の3つのテーマを掲げました。テーマごとに定量目標を設定し、具体的なアクションに着手しています。

「環境」における気候変動対応として、「2050年度までにCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロ」の目標を掲げています。長期的な視点で予測される機会とリスクを抽出し、緩和と適応の両面から気候変動に取り組むことにより、脱炭素社会に貢献していきます。

■ファンケルグループのサステナビリティ活動についてはこちら

<https://www.fancl.jp/sustainable/index.html>

本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先

株式会社ファンケル 広報部

TEL : 045-226-1230 FAX : 045-226-1202 / <https://www.fancl.jp/>